



ネオクラシック 熱狂時代 1980年代チューンドで 盛り上がれ!!

80's



BRIDE® HISTONI

正統派Spirits of Goodwoodをモチーフに
高剛性シェルとPVCレザートリム採用の本格的ネオクラシックバケットシート、
職人技で創り上げた旧車に最適なシートHISTONI(ヒストーニ)。
ヘッドレストを含むシート保安基準をクリアして、
新登場!!

HISTONI

¥237,600(税込)

- カラー:高級レザーブラック(PVC) ●カーボン製シェル(CFRP)
- 難燃生地 ●保安基準適合モデル ●日本製
- 着座センサー搭載(座面部)
- ※車種によっては、対応できない場合があります。
- 重量:約7.5kg(参考数値)

抗菌(除菌・脱臭)対応の安心仕様

車検もOK!

NEW



ヘッドレストを
上げた状態



ヘッドレストを
外した状態

写真のモデルは、
HISTONI・ブラック
(F52ARC)です。



※本製品はヘッドレストを装着した状態に限り保安基準適合となります。

BRIDE SUPER SEAT
BRIDE CO., LTD.

ブリッド株式会社 BRIDE 愛知

〒476-0015 愛知県東海市東海町1丁目11番1号 電話:(052)689-2611 ファクス:(052)689-2612

※掲載製品の仕様・デザイン・価格等の変更及び、販売終了を予告なく行う場合がありますので、予めご了承ください。

ブリッド&エディルプの最新情報は、こちら!
<http://bride-jp.com>





ヒストリックのバックシェルは凹凸のないフォルムとなるが、ヒストニーは充分な強度で着脱式ヘッドレストを備えるため、専用金具を内蔵するモノコック形状ボックスとともにバックシェルを成形する。

張り出したショルダーサポート、直線的なラインのサイドサポートで構成するローバックシートは、S30Zを所有するレーシングドライバーの織戸 学選手に協力してもらい、見映えから座心地まで徹底吟味したもの。座面周りはジータIIIの設計を受け継いでいる。



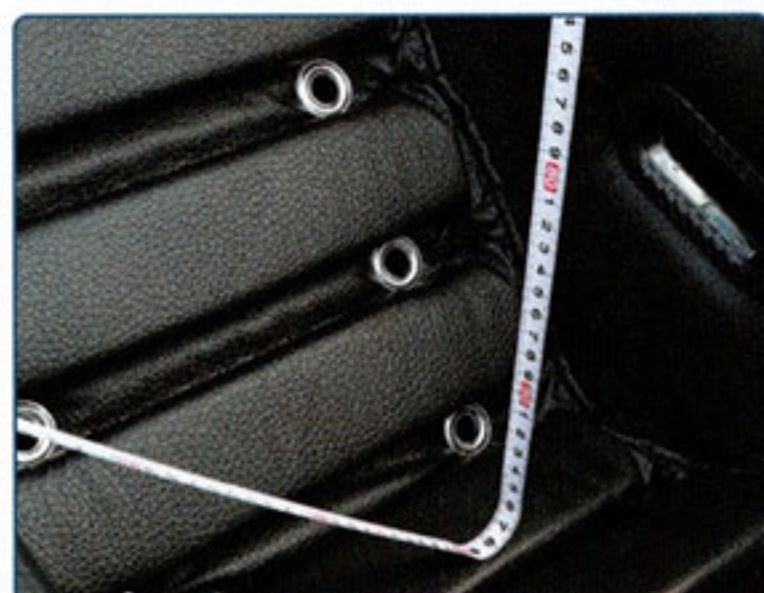
ひと目で分かるクラシカルさを放つのが、クッションのスリット部からチラ見えるパンチング加工のエアホール。ハトメ金具のメタル感とシボブラックのレザーは相性抜群だ。



ヒストニーのマッチング車両として用意されたのは、R31ハウスのデモカー、R31GTS-Rだ。適度に角張った直線基調のスタイリングに、ヘッドレストを備えたヒストニーは最高のマッチングを見た。



保安基準を満たすヘッドレストは、純正シートと同様の構造で高さの調整と脱着が可能。エッジを効かせて張り出したショルダーサポートとのボリュームバランスも絶妙で、小さすぎず大きすぎないシンプルなデザインだ。



80年代車ではシートポジションの高さがドライビング時の違和感になりがちだが、ヒストニーを投入すればヒップポイントの引き下げが可能。R31に装着した場合、純正シートのリブレイスに最適なエルゴスターが座面最深部からルーフまで約93cmだったのに対し、ヒストニーは約98cmとなっていた。

ネオクラシックの味わいを深める 保安基準適合のローバックシート

たヒストリックの佇まいはそのまま、高さ調整や着脱可能なヘッドレスト機構を加えた「ヒストニー」が発売されたのだ。気になるのはヘッドレスト追加による車両装着後のイメージだが、エッジの効いたショルダーサポートでシート上部にポリウム感があるためか、ヘッドレストを持つヒストニーが高めるクラシカルさはアンバランスに感じない。また、今回はヘッドレスト一体型のリヤシートを持つR31スカイラインに装着した

こともあり、マッチングチェックではヘッドレストを備えないヒストリックの方が、むしろ違和感を覚えるほどだった。このように、80年代車のインテリアが持つ味わいを深めるローバックシート、ヒストニーを手に入れれば愛車の表現幅は大きく広がるはず。腰周りをしっかりとサポートするバケット形状でスポーツドライビングが楽しめるのはもちろん、ウインドウ越しにクラシカルさを車外にもアピールできることも魅力だ。



HISTRICK

比較検証としてヘッドレストのないローバックシート、ヒストリックもマッチング。フロント周りだけ見れば味わい深いインテリアに仕上がっているが、ヘッドレスト一体のリヤシートを備えるR31では、全体を眺めるとやや違和感があった。

ERGOSTER

経年劣化したシートのリブレイスと、さりげない進化の注入を考えるなら、セミバケットシートで人気を集めるエルゴスターが打って付け。特に最新モデルの「ヌグレ」は、上質な質感と縫製ラインで高級感も抜群なアイテムだ。存在感のあるショルダーサポートを持ちながら、シート幅が抑えられているため、室内幅がタイトな80年代車にも装着できる。



INTERIOR TUNE



BRIDE HISTONI ヒストニー

価格 23万7600円
仕様 カーボン製シェル(CFRP)
カラー ブラック

ブリッド ☎052-689-2611
<https://bride-jp.com>

古すぎず新しすぎない80年代車で、シート交換を考える時に悩ましいのは時代観のミスマッチだろう。というのは、デザインの洗練された最新モデルを投入すればインテリアに違和感が生まれ、かといって当時モノのスポーツシートを探し出すにはプレミア価格やコンディショニング不安などの問題があるからだ。スポーツシートのスペシャリストであるブリッドでは、クラシックカーやヒストリックカーに向けたネオクラシックシリーズで、ローバックシートのヒストリックを設定。70〜90年代車のインテリアが持つ味わいを盛り上げるアイテムとして注目を集めてきた。

以降に製造された車両は、保安基準で運転席のヘッドレスト装着が必須となることもあり、ヒストリックは競技専用モデルとなる。そこで、ブリッドはストリートユーザーに向けて、保安基準適合モデルを新たに開発してきた。

